

しんろだより

令和5年9月4日発行
京都府立南山城支援学校
進路指導部

高等部3年生 校外実習

長い夏休みが終わり、2学期が始まりました。夏休み期間に高等部の3年生は自分の進路先を決めるための校外実習に取り組みました。

「かごに入っている課題が終わるまでやり続けること」「自分が作った作品をみんなの前で発表すること」このような活動は小学部段階から行われていることだと思います。そのような学習の積み重ねが「時間いっぱい集中して取り組むこと」「作業が完了したら適切な方法で伝えること」につながってきます。今回はこれらの積み重ねてきた力を十分に発揮することができる校外実習となりました。



<本校の3年生の校外実習について(例)>

| | |
|-----------------------|------------|
| 生活介護 (相楽福祉会、青葉仁会等) | 1日～3日間の実習 |
| 就労継続支援A型・B型 (さんさん山城等) | 5日間の実習 |
| 企業 (医療法人社団 石鎚会等) | 5日～10日間の実習 |

今年度も実習を受け入れてくださった事業所様、誠にありがとうございました。今後も生徒の希望進路の実現に向けて、お世話になることがあると思います。どうぞよろしくお願い致します。